

同行訪問に関する運用（訪問看護師向け）

1. 実施目的

通院困難な患者に対して、がん領域の認定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師が訪問看護師と同行し専門性の高い看護を提供する。在宅療養中の患者・家族において、認定看護師を活用することで、よりよい療養生活を送ることができ、安全・安心して在宅療養の継続ができる。

2. 対象患者について

通院が困難な患者

がん関連：悪性腫瘍の鎮痛療法もしくは化学療法を行っている患者

例) 痛みのコントロールがうまくいかない

睡眠がとれない、せん妄がある

薬の副作用が辛い など

褥瘡関連：真皮をこえる褥瘡のある患者

(NPUAP 分類Ⅲ度もしくはⅣ度又は DESIGN 分類 D3 以上)

ストーマ関連：人工肛門もしくは人工膀胱を造設しており管理が困難な患者

例) ストーマ周囲の皮膚トラブルがある

パウチが合わず、排泄物が漏れてしまう など

3. 診療報酬算定について

C005 在宅患者訪問看護・指導料

- 3 悪性腫瘍の患者に対する緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケアに係る専門の研修を受けた看護師による場合 月1回に限り 1285点

患者への負担額について

基本料金 1回 12850円

在宅患者訪問看護・指導料は健康保険の区分による負担となる

1割負担の場合	2割負担の場合	3割負担の場合
1285円	2570円	3855円

4. 交通費について

訪問看護師と同行した認定看護師の人員分の交通費は患者又は家族の負担とする

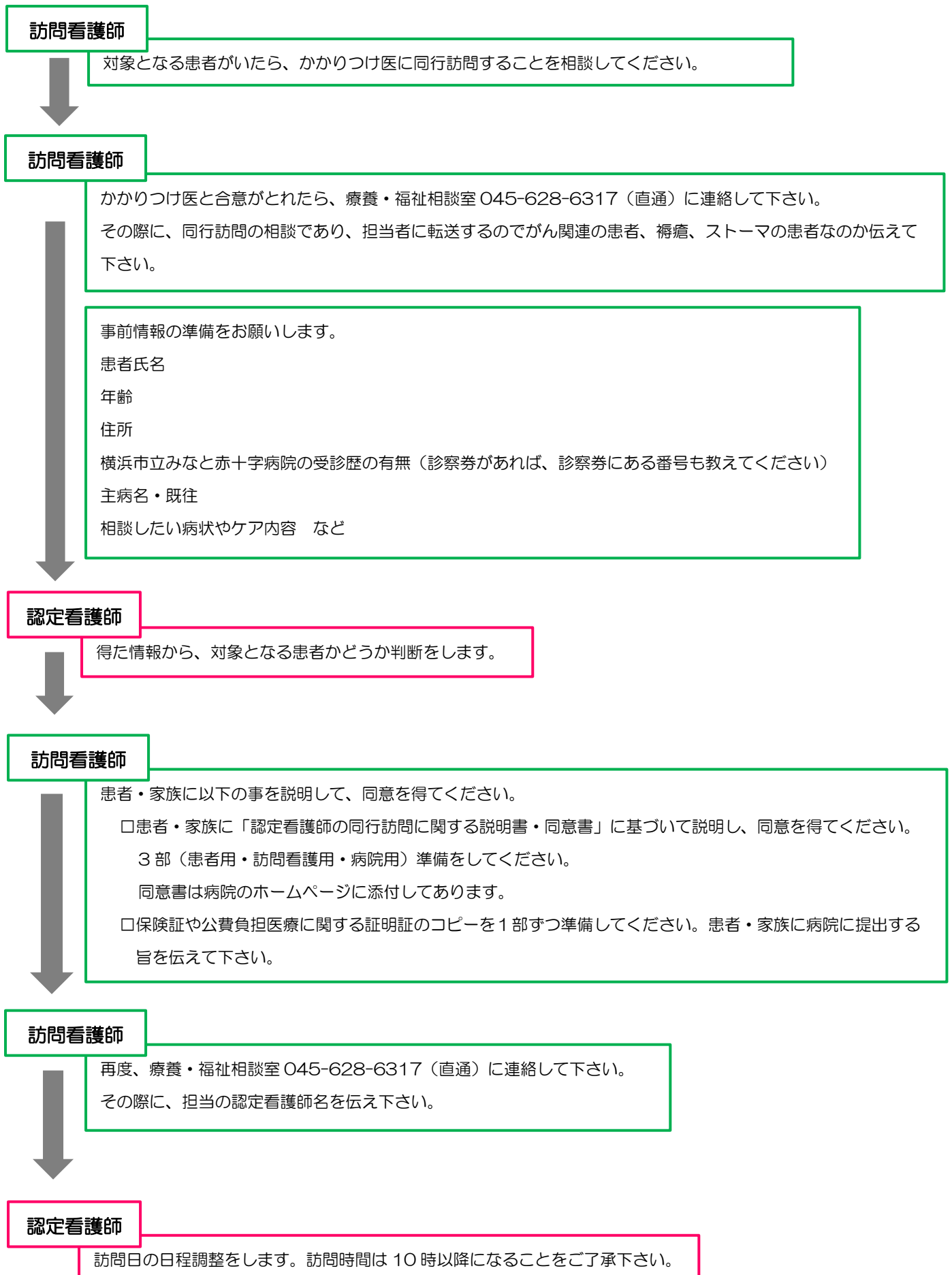
基本的に交通機関は、公共交通機関を利用した金額を請求する。ただし、自宅より最寄駅が2km以上離れている場合は、タクシーを利用する場合もある。

5. 支払について

後日、ご自宅に、支払いに関する書類が郵送されますのでご確認ください。

6. 運用フロー

《訪問までの流れ》



《訪問日の流れ》

訪問看護師

当日に準備しておくもの

- 「認定看護師の同行訪問に関する説明書・同意書」 1部
- 保険証や公費負担医療に関する証明証のコピー 1部ずつ

認定看護師

同行訪問（専門的ケア、指導を行う）

継続的に介入が必要かご相談させていただきます。